

集中治療室に、過去に入院された患者さんまたはご家族の方へ

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 大動脈バルーンパンピングの使用が歩行自立獲得に与える影響の検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 南須原康行

[研究責任者名・所属] 堀 弘明・北海道大学病院リハビリテーション部

[研究の目的]

集中治療室（ICU）に入室中の患者さんにおける、大動脈内バルーンパンピングの使用日数と自立歩行に要した日数との関係性を明らかにすること。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2021年1月1日～2025年6月30日の間に、北海道大学病院の集中治療室（ICU）に入室し、大動脈バルーンパンピングを使用した方。

○利用する情報

以下の項目について2025年10月31日までの情報を利用させていただきます。

診断名、年齢、性別、合併症、身体所見、検査結果（血液検査、CT画像検査、心エコー検査）、薬剤情報、集中治療室（ICU）滞在日数、自立歩行に要した日数

[研究実施期間]

実施許可日（情報の利用開始：2024年12月頃）～2027年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

2025年11月13日（第1.3版）

北海道大学病院リハビリテーション部 担当者 堀 弘明

電話 011-706-5740 FAX 011-706-5740